

# 〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 272 (通算 602 回)

2014 年 9 月 2 日 (火)

「理事長」「学長」のリーダーシップの源泉——

## 法人ガバナンスと大学マネジメントを拓く

～ 教学・経営構想力 / 学長の選任 / 教授会の役割 / 教職員の風土改革 / 補佐体制の強化～

- ※ 大学組織の二面性—共同体 vs 経営体 / ガバナンスが機能する要件 / リーダーシップとパワー
- ※ [学法人]改革の一体化がキーポイント / 多様性と無限の可能性 / 自主性と公共性のバランス
- ※ [中小学法人]大学のミッションと地域活性化 / コンパクトのメリット / A “B” CDのポリシー
- ※ [公立大] 3つの設置形態—自治体立と公立法人 (理事長, 学長の統合と分離) / 質保証へ
- ※ [国法人] 国からの自立・自治の法人ガバナンス / 学内の組織・運営のマネジメント強化方策

### ● 講師・パネリスト 陣 ●

- 吉武 博通 氏 / (国)筑波大学 大学研究センター センター長・教授
- 高祖 敏明 氏 / (学)上智学院 上智大学 理事長
- 住吉 廣行 氏 / (学)松商学園 理事 松本大学 学長
- 中田 晃 氏 / (般社)公立大学協会 事務局長
- 谷口 功 氏 / (国)熊本大学 学長 (般社)国立大学協会 副会長
- 青野 友太郎 / 高等教育計画経営研究所 常任同人 <司会>

パネル討論

2014 年 9 月 2 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会  
高等教育情報センター

日 時 : 2014 年 9 月 2 日 (火) 13 : 00 ~ 16 : 50

会 場 : 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)  
千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362

アクセス : 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より  
徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷  
駅」麹町口より徒歩 10 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費 : A. ご一名 (資料代込) 43,000 円 (消費税込)

B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)  
44,000 円 (送料、消費税込)

※メディア参加とは、開催当日に会場に来られない方の参加形式です。

※開催後に当日配布資料及び音声 CD をご送付します。

※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたします。

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

☆同人組織としての「高等教育計画経営研究所」を創設、KKJ の URL にてご覧ください。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ、  
FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

郵便振替 00110-8-81660

口座名 <(株)地域科学研究会>

※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4ライオンズ第 2-106

Tel:03(3234)1231 Fax:03(3234)4993 〒102-0082

E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

### 研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 272

## 法人ガバナンスと大学マネジメントを拓く

2014 年 月 日

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加

支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込

必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
13:00 ～ 13:30	<p>□大学セクターにおけるガバナンスとマネジメントの確立 ～ 教育研究と経営の高度化に向けて ～</p> <p style="text-align: right;">筑波大学 吉武 博通</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学組織の特質を踏まえた概念整理 ～ 共同体的組織と経営体的組織</li> <li>2. ガバナンスが機能するための要件 (1) 晒すことで鍛えられる (ディスクロージャーの重視) (2) 教学監査のあり方</li> <li>3. リーダーシップとパワー (1) 昨今のガバナンス論はパワーの問題に終始 (2) 求められるのはリーダーシップ</li> <li>4. 真のマネジメントの確立のために ～ システムの構築とマネジメント人材の養成</li> </ol>
13:30 ～ 14:00	<p>□学校法人における改革の一体化 ～ 大学教育を変え得るガバナンスとマネジメント～</p> <p style="text-align: right;">上智大学 高祖 敏明</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 緊急に必要な大学ガバナンス改革 ～ 2020年問題と国による改革の推進～</li> <li>2. 私立大学に期待されるもの ～私学法の改正から10年～ (1) 自主的・自律的な管理運営 (2) 学校法人としての信頼性</li> <li>3. 学校法人の特質とは (1) 多様性と無限の可能性 (2) 自主性と公共性のバランス</li> <li>4. キーポイントは改革の一体化 ～ 上智大学の取組例など～</li> </ol>
14:10 ～ 14:40	<p>□中小学校法人のガバナンスとマネジメント ～ 中小規模私学に特徴的な課題と対策～</p> <p style="text-align: right;">松本大学 住吉 廣行</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代的課題に対応できる、大学としての力量形成 ～ 先を見通し、柔軟に発想できる人財の養成と発掘～</li> <li>2. 発想を活かせる大学組織のあり方 (1) スピード感ある意思決定と合意形成 (2) 教職協働の意義と成果</li> <li>3. A “B” CDポリシーに沿った原則的<sup>的</sup>大学経営 (1) きめ細かな学生募集戦略と就業力育成 (2) 小規模であることを活かした教学の特徴</li> <li>4. 大学のミッションと地域活性化 ～ 地域連携の現代的意義～</li> </ol>
14:40 ～ 15:10	<p>□公立大学のガバナンスとマネジメント ～ 自治体が設置する大学の特徴と課題～</p> <p style="text-align: right;">公立大学協会 中田 晃</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公立大学の現状 (1) 二度にわたる大学改革の契機 (2) 設置自治体政策の三つの段階</li> <li>2. 公立大学のガバナンス (1) 公立大学のガバナンスの現状 (2) 質保証の課題</li> <li>3. 制度の実質化とガバナンスへの活用 (1) ガバナンス改革を進めるために必要な制度の実質化 (2) 質保証のためのコミュニティーづくり</li> </ol>
15:20 ～ 15:50	<p>□国立大学法人のガバナンスとマネジメント ～ 熊本大学の現状と将来に向けた取り組み～</p> <p style="text-align: right;">熊本大学 谷口 功</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学を取り巻く社会的な背景 ～ 我が国の近代の歴史と人材育成～</li> <li>2. 法人ガバナンス (1) 大学の運営体制：教学と経営／学長選考／学長補佐／監事の役割 (2) 学内組織の運営・連携体制の整備：部局等の運営／部局長選考</li> <li>3. 大学のマネジメント (1) 教授会の役割の明確化 (学校教育法) (2) 教 (職) 員の意識改革・教員評価</li> <li>4. 大学改革とミッション再定義 ～ 大学の特徴の明確化と機能強化／世界と繋がる：教育の国際化～</li> </ol>
16:00 ～ 16:50	<p>□[パネル討論]法人ガバナンスと大学マネジメントを拓く</p> <p>司 会 □青野友太郎 パネリスト □吉武 博通氏／高祖 敏明氏／住吉 廣行氏／中田 晃氏／谷口 功氏</p>